

2019年7月6日 米国・カリフォルニア州中部の地震 だいち2号 SAR 干渉解析結果

2019年7月6日に米国・カリフォルニア州中部で発生した地震（Mw7.1）について、だいち2号のデータの解析を行った。得られた結果は以下のとおりである。

- 長さ約 40 kmの変位の不連続が北西－南東方向に延びている。
- 観測された地殻変動は、北西－南東走向の断層における右横ずれ運動と調和的である。
- 南東端で変位の不連続が分岐している（線 A-B，線 C-D）。
- 2 日前に発生した Mw6.4 の地震に伴うものとみられる地殻変動が見られる。
- 北東－南西走向の断層の左横ずれ滑りによるものとみられる変位不連続が見られる（線 E-F）。

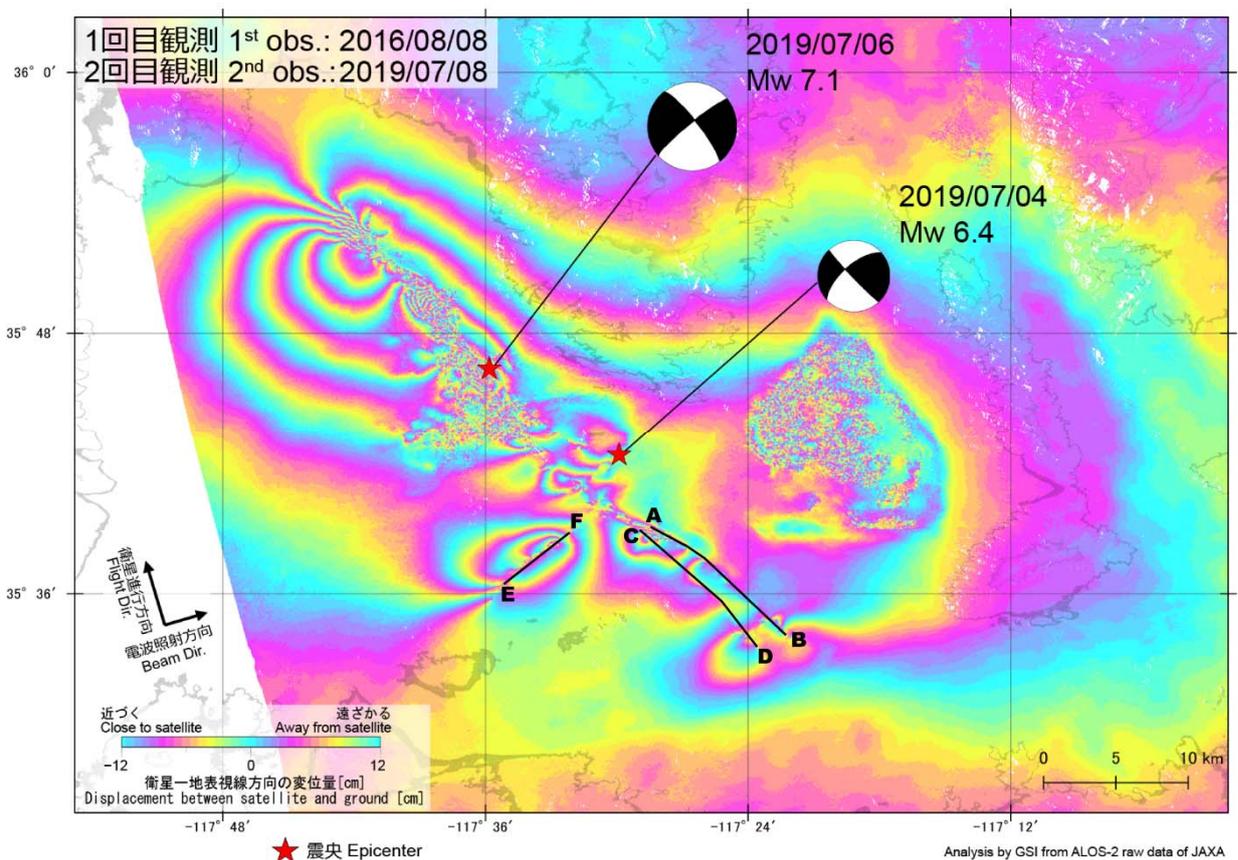


図 1. SAR 干渉画像（2016年8月8日～2019年7月8日）

本成果は、地震予知連絡会 SAR 解析ワーキンググループの活動を通して得られたものである。